

SPSIに関連したMCFの活動紹介

2025年2月26日

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム
専務理事 岸原 孝昌

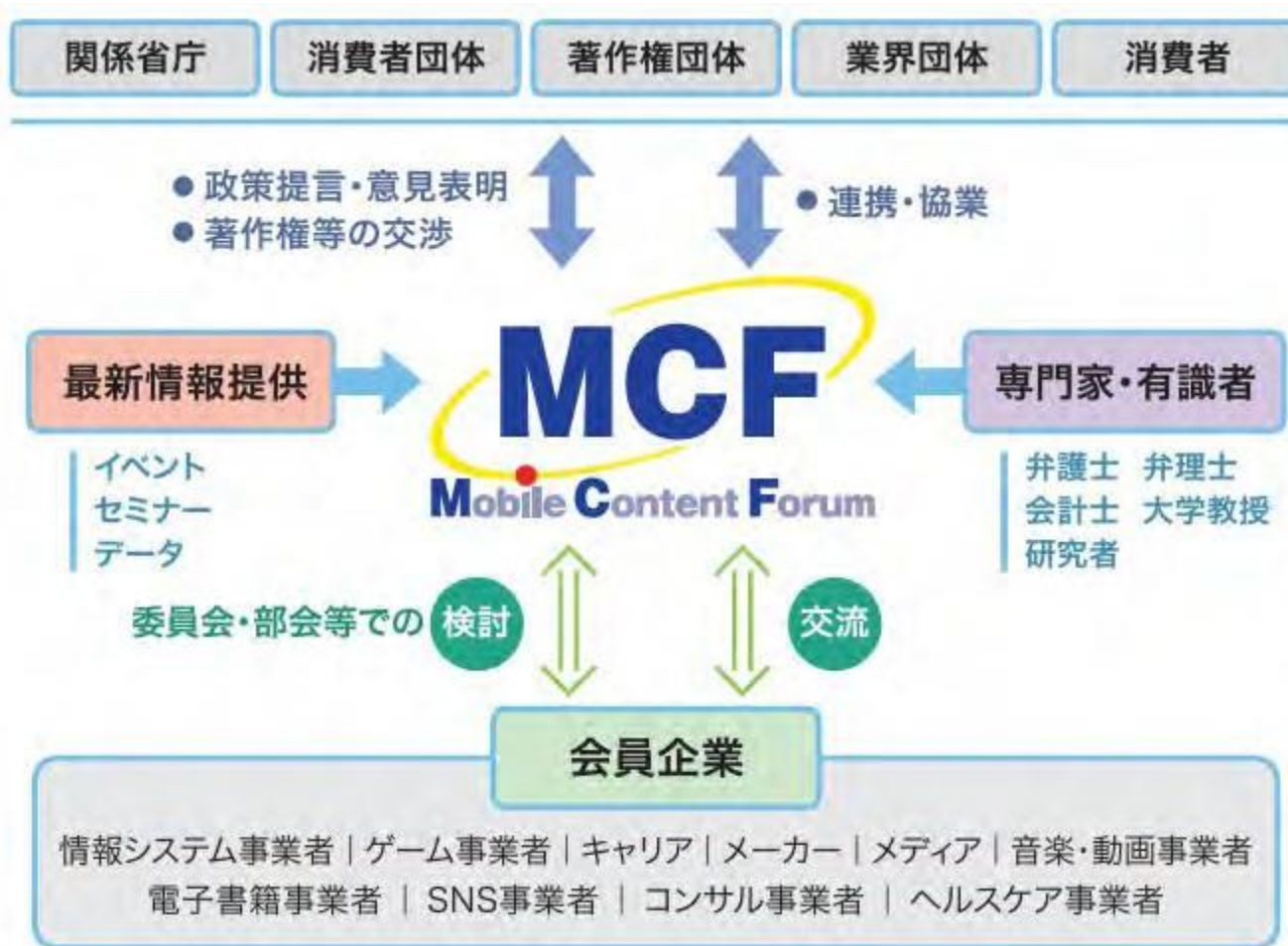
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム (MCF)

MCFのビジョン

- デジタル化、インターネット化、グローバル化による事業展開を推進し、日本社会の幸福な未来を実現する。

MCFのミッション

- デジタルコンテンツサービス関連産業の健全な発展のため、関連する事業者、プラットフォーマー、消費者、団体等と円滑な関係を構築し、また、海外マーケットを含めた新たな市場開拓を支援する。



MCFにおけるプライバシーに関する取り組み



MCFはプライバシーマーク審査機関です。

MCF会員を対象として、プライバシーマークの新規付与申請、更新申請を受け付けております。

認定個人情報保護団体

ビックデータ、IoT、人工知能、ヘルスケア分野等の次世代ビジネスも見据えた革新的な業界個人情報保護指針の策定を目指します。

ガイドライン等の策定（一般公開）

1. モバイルコンテンツ関連事業者のための個人情報保護ガイドライン

当団体がプライバシーマークの審査を行う際に、本ガイドラインの遵守を条件とするもの。それ以外のモバイルコンテンツ関連事業者においても、本ガイドラインの遵守を推奨する。

2. モバイルコンテンツ関連事業における個人情報保護指針

法の定めに従い当団体の対象事業者が遵守・励行する事項を定めるとともに、当団体が認定個人情報保護団体として実施すべき責務と役割を推進するための事項を定めたもの。

3. スマートフォンのアプリケーション・プライバシーポリシーに関するガイドライン

スマートフォンのアプリケーションを開発もしくは提供する事業者、個人等が、利用者の端末内情報の取り扱いに関して、利用者にわかりやすく適切に「アプリケーション・プライバシーポリシー」を作成し、掲示できるようにとりまとめたもの。

4. プライバシーマーク制度に「スマホ等の利用者情報の取扱い」を追加

スマホ等の利用者情報の取扱いとして、MCFから制度導入の提案を行った。

「（スマートフォン等のアプリケーション配信事業者対象）利用者情報の取扱いアプリケーション・プライバシーポリシーについて」

共同規制の取り組み

- ▶ 著作権等管理事業法における指定管理事業者「JASRAC」等との使用料規定の改定（利用者代表「NMRC」）
- ▶ キャリアのフィルタリング（青少年保護機能）における第三者機関「EMA」の認定、カテゴリー基準の反映（総務大臣要請、青少年インターネット環境整備法）
- ▶ 透明化法での相談窓口（経産省からの委託事業「DPCD」）の運営
- ▶ EMA、MCFにおけるiOSでの青少年保護の取り組み
 - ▶ EMAにおいて、いわゆる出会い系サービス等（実態上出会い系として運営されているサイト含む）で適正なレーティングのためAppleにモニタリング情報を提供。アプリストアのアップデートを実現した。
 - ▶ MCFにおいて、iOSの青少年保護機能でもあるスクリーンタイムで、日本の青少年向け「おすすめリスト」（Webコンテンツ）を提供。iOSのアップデートを実現した。

エンフォースメント（安定性）と
インセンティブ（柔軟性）のバランスが必要

EMAの活動からの知見

- ▶ EMA目的「青少年の表現の自由等と違法有害情報からの保護のバランスを確保した利用環境を整備する」
 - ▶ 「保護」するだけでなく、青少年の「健全な育成」
 - ▶ 年齢に応じて使いこなす能力
- ▶ アーキテクチャーとして、ペアレンタルコントロールが必要

共同規制において民間団体が機能するための必要条件

- **企業・団体のインセンティブ**

- 共同規制を実効性あるものとするには会員及び団体のインセンティブが必要

- **法的な安定性（社会的な合意含む）**

- 中長期的な環境変化に対応して、共同規制を継続するにはエンフォースメントとしての法的な安定性が必要

- **財政面の安定性**

- 民間団体は、財政的な安定がないと人員、専門知識の収集、情報システム等の運用体制を継続できない。

民間企業・団体との継続的なコミュニケーションと
実効性あるインセンティブの設計が必要

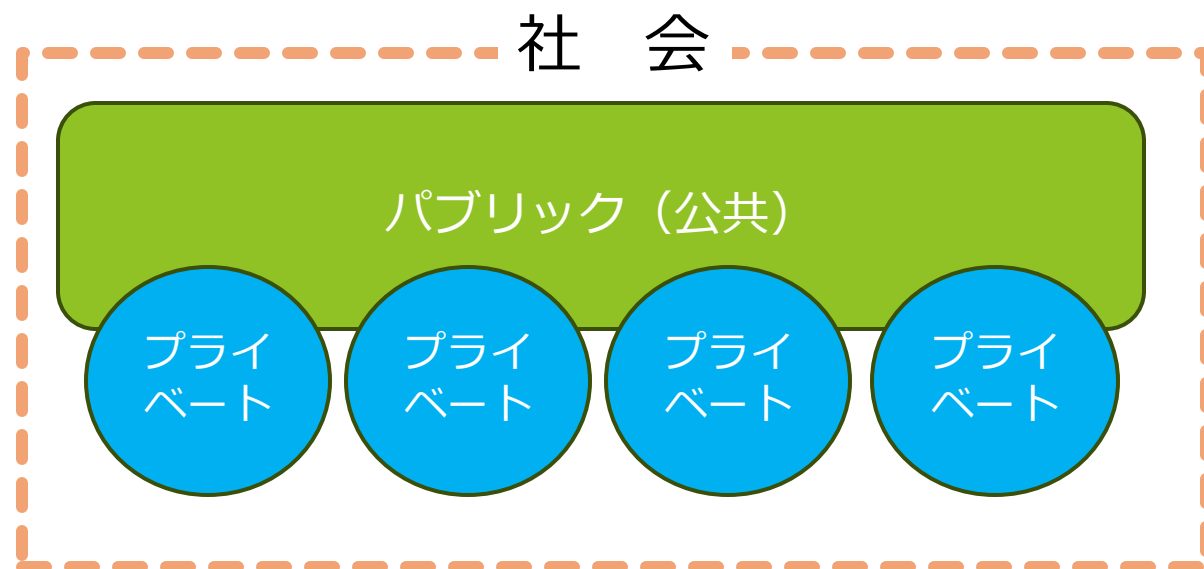
Appendix

レッシング4類型

人の行動に影響を与える要素（規制）は、「法」、「社会規範」、「市場」そして「アーキテクチャ」に分けられる。

規制要素	説明	例
法	政府等の公共機関が私人に対して影響を与える法律などの要素をいう。	【法律】 道路交通法など
社会規範	慣習や道徳など政府による強制力を伴わない規範を意味する。	【道徳】 人を殺してはならないという意識 【慣習】 エスカレータの立ち位置（関東は左）
市場	価格による消費者への規制。商品等の価格によって人々の行動は影響されるという意味で、規制の要素とされている。	【価格】 平日割引等
アーキテクチャ	技術によって、人々が無意識のうちにコントロールされてしまうという意味で、規制の要素とされている。	【インターネット】 フィルタリング 【物理的技術】 車線、ガードレール等

プライバシーを取り巻く社会構造



透明性・画一性・連帯・自由

親密性・個別性・自由

アンナ・ハーレント「人間の条件」より図式化

ハッカソン「SPAJAM」での青少年健全育成活動

11年間MCFが開催しているアプリ開発のハッカソン。予選6回と本選は温泉地で開催。
優勝プライズは、シリコンバレーツアー

SPAJAM基本原則

おもいっきり楽しむ

エンゲージメントを高めてつながりを広げる

イノベーションを志向する

グローバル・ビジネスとの親和性を高める

成果よりもプロセスにこだわる

クリエイターの育成と競技の場を提供する

皆んなが参加者

非日常を提供して多様性を広げる

学生向けハッカソン「スパジャム道場」

SPAJAM優勝・本選出場者のエキスパートが学生と一緒にアプリ開発を行うことで、
アプリ開発能力の習得と成功体験の醸成を行うハッカソンを開催した。

地方創生「ぷよぷよプログラミング教室」

熊本予選の併催イベントとして、親子で学ぶ「ぷよぷよプログラミング教室」を
開催した。

地方創生「エキスパートエンジニアと大学生との対話」

大阪予選の併催イベントとして、エキスパートエンジニア村上臣氏（審査委員長）と
大学生の対話イベントを開催した。

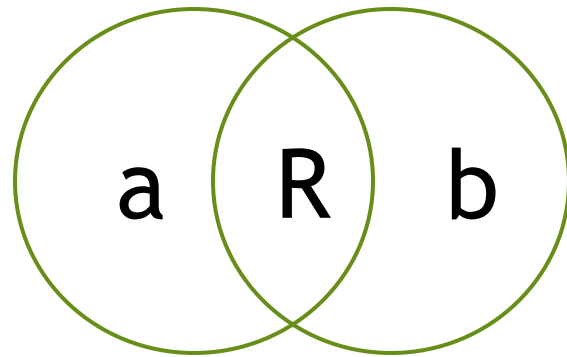
比例性原則について

- ▶ 「比例性原則（Principle of Proportionality）」とは、最も抽象的な定義として、採られる行動がその目的に応じたものでなくてはならないことを意味する。
 - ▶ 目的適合性の原則
 - ▶ 必要性の原則－規制は必要最小限でなければならない
 - ▶ 狭義の比例性－目的と手段が釣り合いであってはいならない

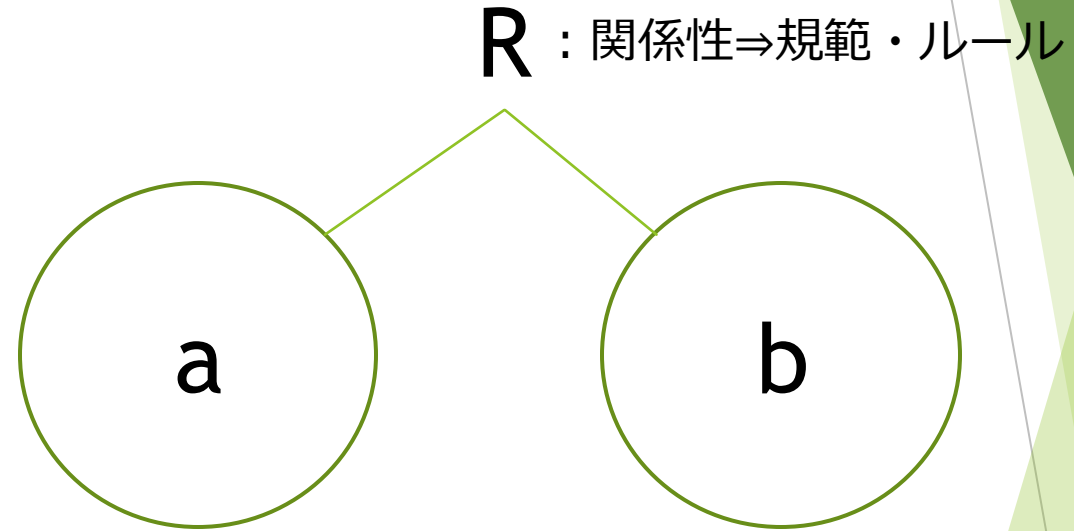
「相反する2つの考え方を同時に受け入れながら、なおかつそれぞれの機能を発揮させる能力があるかどうか」が、第一級の知性の持ち主たちの特徴である。

F・スコット・フィッツジェラルド（米国の作家）

文化的指向性



インティマシー



インテグリティ

トマス・カスリス「インティマシーあるいはインテグリティー 哲学と文化的差異」より引用

イノベートアメリカについて

「ヤングレポート」をひきつぐ形で、2004年に米国で出された「イノベートアメリカ」（通称「パルミサーノレポート」）

イノベーションを生態系としてとらえ、人材、投資、インフラに関する政策提言が為されている。イノベーションの思想では、対抗あるいは矛盾していると考えられる原理が共生的なものになってきているという一大旋回が示されている。

（主な提言）

ユーザーと生産者の双方向性、知財の保護と公開、製造活動とサービスとの結合、学問分野での多原理的多元論としてのマルチディシプリナリー、民間と公共の役割分担、中小企業と大企業の役割分担、国家安全保障と科学研究の開放性、ナショナル化とグローバル化の二重性

「立命館国際研究 23-1(June 2010)」 立命館大学名誉教授 関下稔

変えられるものを変える**勇気**を、
変えられないものを受け入れる**冷静さ**を、
そして両者を識別する**知恵**を与えたまえ

ラインホールド・ニーバー
アメリカの神学者、